

令和 4 年度 栽培 管理 表

管理番号 1

記入日 2022年 6月 6日

生産者	高橋尚平	栽培責任者	西九州生産組合(南瓜部会)	確認責任者	西九州生産組合
住所	長崎県南島原市深江町	住所	長崎県南島原市深江町7065	住所	長崎県南島原市深江町7065
連絡先	0957-00-0000	連絡先	0957-72-5550	連絡先	0957-72-5550

作物名	南瓜	圃場番号	1	播種日	2022年 3月 3日	栽培区分 <b>特別栽培</b>
品種名	九重栗EX			定植日	2022年 4月 5日	
栽培面積	24 a	圃場住所	長崎県南島原市	収穫予定日	2022年 7月 中旬 ~ 8月 中旬	収穫予定数量/10a
栽培方法	露地栽培			栽培期間	2022年 3月 月上旬 ~ 8月 中旬	2000kg
種・苗の入手先	あぐり法輪	前作作物名	ブロッコリー	出荷予定日	2022年 7月 下旬 ~ 8月 中旬	出荷予定数量/10a
種子消毒有無	無	前作終了日	11/15	出荷期間	2022年 7月 下旬 ~ 8月 中旬	1800kg

施肥資材投入計画 (肥料・堆肥等)				施肥資材投入実績			
施用時期	投入資材名	使用量(10a)	メーカー or 仕入先	施用月日	投入資材名	使用量(10a)	備考
2022年 2月 下旬	モグラ堆肥V	100 kg	東海マルタ	2022年 3月 2日	モグラ堆肥V	100 kg	
	以後、施肥計画無し				以後、施肥実績無し		

防除資材投入計画 (農薬等)				防除資材投入実績			
防除時期	目的	使用農薬名	使用倍率・量(10a)	防除実施日	使用農薬名	使用倍率・量(10a)	備考
		防除計画無し			栽培期間中防除無し		

特別栽培農産物の根拠					
県慣行栽培化学肥料使用量 (窒素成分)	20 kg/10a	当作計画(化学肥料使用量)	0 kg/10a	当作肥料計画	10 割減
県慣行栽培化学合成農薬使用回数 (成分回数)	12 回	当作計画(化学合成農薬使用回数)	0 回	当作農薬計画	10 割減
当作実績(化学肥料使用量)	0 kg/10a	当作肥料実績	10 割減	当作実績(化学合成農薬使用回数)	0 回
		当作農薬実績	10 割減		

産地概要(気候・風土等)他、栽培上こだわっている点	作物の特徴(アピールポイント等)

# 令和 4 年度 栽培 管理 表

管理番号 2

記入日 2022年 6月 6日

生産者	永川一弘	栽培責任者	西九州生産組合(南瓜部会)	確認責任者	西九州生産組合
住所	長崎県南島原市深江町	住所	長崎県南島原市深江町7065	住所	長崎県南島原市深江町7065
連絡先	0957-00-0000	連絡先	0957-72-5550	連絡先	0957-72-5550

作物名	南瓜	圃場番号	1	播種日	2022年 2月 3日	栽培区分	<b>特別栽培</b>
品種名	九重栗EX	圃場住所	長崎県南島原市	定植日	2022年 3月 11日	収穫予定数量/10a	
栽培面積	20 a	栽培方法	露地栽培	収穫予定日	2022年 5月 下旬 ~ 6月 中旬	出荷予定数量/10a	1500kg
種・苗の入手先	あぐり法輪	前作作物名	ブロッコリー	栽培期間	2022年 2月 月上旬 ~ 6月 中旬	出荷予定数量/10a	1300kg
種子消毒有無	無	前作終了日	11/下旬	出荷期間	2022年 6月 月上旬 ~ 6月 中旬		

施肥資材投入計画 (肥料・堆肥等)				施肥資材投入実績			
施用時期	投入資材名	使用量(10a)	メーカー or 仕入先	施用月日	投入資材名	使用量(10a)	備考
2022年 2月 月上旬	モグラ堆肥A	100 kg	東海マルタ	2022年 3月 4日	モグラ堆肥A	100 kg	有機入化成肥料 12-10-9 (内アンモニア性窒素8.7%)
2022年 2月 月上旬	やさい209	80 kg	山本屋	2022年 3月 4日	やさい209	80 kg	
2022年 2月 月上旬	オーガニックC	100 kg	あぐり法輪	2022年 3月 4日	オーガニックC	100 kg	
	以後、施肥計画無し				以後、施肥実績無し		

防除資材投入計画 (農薬等)				防除資材投入実績			
防除時期	目的	使用農薬名	使用倍率・量(10a)	防除実施日	使用農薬名	使用倍率・量(10a)	備考
2022年 3月 月上旬	殺虫	ダイアジノン粒剤5	3 kg	2022年 3月 11日	ダイアジノン粒剤5	3 kg	カウント無し
2022年 4月 月中旬	殺虫	モスピラン水和剤	2000倍 200 ㍓	2022年 5月 14日	イオウフロアブル	500倍 200 ㍓	
2022年 4月 月中旬	殺菌	ジマンダイセン水和剤	600倍 200 ㍓				
2022年 4月 月下旬	殺菌	アリエッティ水和剤	400倍 200 ㍓				
2022年 5月 月中旬	殺菌	イオウフロアブル	500倍 200 ㍓				
		以後、防除計画無し			以後、防除無し		

特別栽培農産物の根拠					
県慣行栽培化学肥料使用量 (窒素成分)	20 kg/10a	当作物計画(化学肥料使用量)	6.96 kg/10a	当作物肥料計画	6 削減
県慣行栽培化学合成農薬使用回数 (成分回数)	12 回	当作物計画(化学合成農薬使用回数)	4 回	当作物農薬計画	6 削減
				当作物実績(化学肥料使用量)	6.96 kg/10a
				当作物実績(化学合成農薬使用回数)	1 回
				当作物肥料実績	6 削減
				当作物農薬実績	9 削減

産地概要(気候・風土等)他、栽培上こだわっている点	作物の特徴(アピールポイント等)

令和 4 年度 栽培 管理 表

管理番号 3

記入日 2022年 6月 6日

生産者	茂 利男	栽培責任者	西九州生産組合(南瓜部会)	確認責任者	西九州生産組合
住所	長崎県南島原市深江町	住所	長崎県南島原市深江町7065	住所	長崎県南島原市深江町7065
連絡先	0957-00-0000	連絡先	0957-72-5550	連絡先	0957-72-5550

作物名	南瓜	圃場番号	43-1	播種日	2022年 1月 30日	栽培区分
品種名	九重栗EX			定植日	2022年 3月 8日 ~ 3月 14日	特別栽培
栽培面積	30 a	圃場住所	長崎県南島原市深江町京塚	収穫予定日	2022年 5月 下旬 ~ 6月 中旬	収穫予定数量/10a
栽培方法	露地栽培			栽培期間	2022年 1月 下旬 ~ 6月 中旬	1300
種・苗の入手先	あぐり法輪	前作作物名	ブロッコリー	出荷予定日	2022年 6月 月上旬 ~ 6月 中旬	出荷予定数量/10a
種子消毒有無	無	前作終了日	R3.1	出荷期間	2022年 6月 月上旬 ~ 6月 中旬	1200

施肥資材投入計画 (肥料・堆肥等)				施肥資材投入実績			
施用時期	投入資材名	使用量(10a)	メーカー or 仕入先	施用月日	投入資材名	使用量(10a)	備考
2022年 2月 下旬	モグラ堆肥A	100 kg	東海マルタ	2022年 3月 2日	モグラ堆肥A	100 kg	有機入化成肥料 12-10-9 (内アンモニア性窒素8.7%)
2022年 2月 下旬	やさい209	80 kg	山本屋	2022年 3月 2日	やさい209	80 kg	
2022年 2月 下旬	オーガニックC	100 kg	あぐり法輪	2022年 3月 2日	オーガニックC	100 kg	
	以後、施肥計画無し				以後、施肥実績無し		

防除資材投入計画 (農薬等)				防除資材投入実績			
防除時期	目的	使用農薬名	使用倍率・量(10a)	防除実施日	使用農薬名	使用倍率・量(10a)	備考
2022年 4月 下旬	殺菌	トリフミン水和剤	3000倍 100 ㍓	2022年 5月 4日	トリフミン水和剤	3000倍 100 ㍓	カウント無し
2022年 5月 月上旬	殺菌	イオウフロアブル	500倍 100 ㍓	2022年 5月 22日	イオウフロアブル	2000倍 100 ㍓	
2022年 5月 月上旬	殺菌	ジマンダイセン水和剤	600倍 100 ㍓				
2022年 5月 月上旬	殺虫	モスピラン水溶剤	2000倍 100 ㍓				
2022年 5月 月下旬	殺菌	イオウフロアブル	500倍 100 ㍓				
		以後、防除計画無し			以後、防除無し		

特別栽培農産物の根拠					
県慣行栽培化学肥料使用量 (窒素成分)	20 kg/10a	当作計画(化学肥料使用量)	6.96 kg/10a	当作肥料計画	6 割減
県慣行栽培化学合成農薬使用回数 (成分回数)	12 回	当作計画(化学合成農薬使用回数)	3 回	当作農薬計画	7 割減
				当作実績(化学肥料使用量)	6.96 kg/10a
				当作実績(化学合成農薬使用回数)	1 回
				当作肥料実績	6 割減
				当作農薬実績	9 割減

産地概要(気候・風土等)他、栽培上こだわっている点	作物の特徴(アピールポイント等)

# 令和 4 年度 栽培 管理 表

管理番号 4

記入日 2022年 6月 6日

生産者	岩永志保	栽培責任者	西九州生産組合(南瓜部会)	確認責任者	西九州生産組合
住所	長崎県南島原市深江町	住所	長崎県南島原市深江町7065	住所	長崎県南島原市深江町7065
連絡先	0957-00-0000	連絡先	0957-72-5550	連絡先	0957-72-5550

作物名	南瓜	圃場番号	48-1	播種日	2022年 2月 6日	栽培区分
品種名	九重栗EX			定植日	2022年 3月 8日 ~ 3月 13日	<b>特別栽培</b>
栽培面積	30 a	圃場住所	長崎県南島原市	収穫予定日	2022年 5月 下旬 ~ 6月 下旬	収穫予定数量/10a
栽培方法	露地栽培			栽培期間	2022年 2月 月上旬 ~ 6月 下旬	1500kg
種・苗の入手先	あぐり法輪	前作作物名	キャベツ、ブロッコリー	出荷予定日	2022年 6月 月上旬 ~ 6月 下旬	出荷予定数量/10a
種子消毒有無	無	前作終了日	R4.1	出荷期間	2022年 6月 月上旬 ~ 6月 下旬	1200kg

施肥資材投入計画 (肥料・堆肥等)				施肥資材投入実績			
施用時期	投入資材名	使用量(10a)	メーカー or 仕入先	施用月日	投入資材名	使用量(10a)	備考
2022年 3月 月上旬	モグラ堆肥A	100 kg	東海マルタ	2022年 2月 15日	モグラ堆肥A	100 kg	
2022年 3月 月上旬	油粕	60 kg	JA島原深江支店	2022年 2月 15日	油粕	60 kg	
2022年 3月 月上旬	やさい209	80 kg	山本屋	2022年 2月 15日	やさい209	80 kg	有機入化成肥料 12-10-9 (内アンモニア性窒素8.7%)
2022年 3月 月上旬	オーガニックC	100 kg	あぐり法輪	2022年 2月 15日	オーガニックC	100 kg	
	以後、施肥計画無し				以後、施肥実績無し		

防除資材投入計画 (農薬等)				防除資材投入実績			
防除時期	目的	使用農薬名	使用倍率・量(10a)	防除実施日	使用農薬名	使用倍率・量(10a)	備考
2022年 4月 月上旬	殺菌	ジマンダイセン水和剤	600倍 100 ㍓	2022年 4月 22日	ジマンダイセン水和剤	600倍 100 ㍓	
2022年 4月 月下旬	殺菌	アリエッティ水和剤	400倍 100 ㍓	2022年 5月 10日	アリエッティ水和剤	400倍 100 ㍓	混和
2022年 5月 月上旬	殺菌	トリフミン水和剤	3000倍 100 ㍓	2022年 5月 10日	トリフミン水和剤	3000倍 100 ㍓	
2022年 5月 月下旬	殺菌	イオウフロアブル	500倍 100 ㍓	2022年 5月 20日	イオウフロアブル	500倍 100 ㍓	カウント無し
		以後、防除計画無し			以後、防除無し		

特別栽培農産物の根拠					
県慣行栽培化学肥料使用量 (窒素成分)	20 kg/10a	当作物計画(化学肥料使用量)	6.96 kg/10a	当作物肥料計画	6 割減
県慣行栽培化学合成農薬使用回数 (成分回数)	12 回	当作物計画(化学合成農薬使用回数)	3 回	当作物農薬計画	7 割減
				当作物実績(化学肥料使用量)	6.96 kg/10a
				当作物実績(化学合成農薬使用回数)	3 回
				当作物肥料実績	6 割減
				当作物農薬実績	7 割減

産地概要(気候・風土等)他、栽培上こだわっている点	作物の特徴(アピールポイント等)
---------------------------	------------------

# 令和 4 年度 栽培 管理 表

管理番号 5

記入日 2022年 6月 6日

生産者	岩永好明	栽培責任者	西九州生産組合(南瓜部会)	確認責任者	西九州生産組合
住所	長崎県南島原市深江町	住所	長崎県南島原市深江町7065	住所	長崎県南島原市深江町7065
連絡先	0957-00-0000	連絡先	0957-72-5550	連絡先	0957-72-5550

作物名	南瓜	圃場番号	16-1	播種日	2022年 2月 7日	栽培区分
品種名	九重栗EX			定植日	2022年 3月 16日	
栽培面積	10 a	圃場住所	長崎県南島原市深江町丁2529	収穫予定日	2022年 5月 下旬 ~ 6月 下旬	収穫予定数量/10a
栽培方法	露地栽培			栽培期間	2022年 2月 月上旬 ~ 6月 下旬	1800kg
種・苗の入手先	あぐり法輪	前作作物名	キャベツ	出荷予定日	2022年 6月 月上旬 ~ 6月 下旬	出荷予定数量/10a
種子消毒有無	無	前作終了日	R3.12	出荷期間	2022年 6月 月上旬 ~ 6月 下旬	1700kg

施肥資材投入計画 (肥料・堆肥等)				施肥資材投入実績			
施用時期	投入資材名	使用量(10a)	メーカー or 仕入先	施用月日	投入資材名	使用量(10a)	備考
2022年 2月 月上旬	牛糞堆肥	1000 kg	林田畜産	2022年 3月 5日	牛糞堆肥	1000 kg	
2022年 2月 月上旬	モグラ堆肥A	100 kg	東海マルタ	2022年 3月 5日	モグラ堆肥A	100 kg	
2022年 2月 月上旬	やさい209	80 kg	山本屋	2022年 3月 5日	やさい209	80 kg	有機入化成肥料 12-10-9 (内アンモニア性窒素8.7%)
2022年 2月 月上旬	オーガニックC	100 kg	あぐり法輪	2022年 3月 5日	オーガニックC	100 kg	
	以後、施肥計画無し				以後、施肥実績無し		

防除資材投入計画 (農薬等)				防除資材投入実績			
防除時期	目的	使用農薬名	使用倍率・量(10a)	防除実施日	使用農薬名	使用倍率・量(10a)	備考
2022年 4月 下旬	殺菌	ジマンダイセン水和剤	600倍 150 ㍓	2022年 5月 18日	トリフミン水和剤	3000倍 200 ㍓	混和
2022年 4月 下旬	殺菌	トリフミン水和剤	3000倍 150 ㍓	2022年 5月 18日	アリエッティ水和剤	400倍 200 ㍓	
2022年 4月 下旬	殺菌	イオウフロアブル	500倍 150 ㍓	2022年 5月 21日	イオウフロアブル	500倍 200 ㍓	カウント無し
2022年 5月 月上旬	殺菌	アリエッティ水和剤	400倍 150 ㍓	2022年 6月 2日	トリフミン水和剤	3000倍 200 ㍓	混和
				2022年 6月 2日	アリエッティ水和剤	400倍 200 ㍓	
		以後、防除計画無し			以後、防除無し		

特別栽培農産物の根拠					
県慣行栽培化学肥料使用量 (窒素成分)	20 kg/10a	当季計画(化学肥料使用量)	6.96 kg/10a	当季肥料計画	6 割減
県慣行栽培化学合成農薬使用回数 (成分回数)	12 回	当季計画(化学合成農薬使用回数)	3 回	当季農薬計画	7 割減
				当季実績(化学肥料使用量)	6.96 kg/10a
				当季実績(化学合成農薬使用回数)	4 回
				当季肥料実績	6 割減
				当季農薬実績	6 割減

産地概要(気候・風土等)他、栽培上こだわっている点	作物の特徴(アピールポイント等)

# 令和 4 年度 栽培 管理 表

管理番号 6

記入日 2022年 6月 6日

生産者	岩永至亮	栽培責任者	西九州生産組合(南瓜部会)
住所	長崎県南島原市深江町	住所	長崎県南島原市深江町7065
連絡先	0957-00-0000	連絡先	0957-72-5550

作物名	南瓜	圃場番号	汽車道	播種日	2022年 2月 3日	栽培区分
品種名	九重栗EX			定植日	2022年 3月 12日	<b>特別栽培</b>
栽培面積	40 a	圃場住所	長崎県南島原市深江町諏訪	収穫予定日	2022年 6月 中旬 ~ 7月 中旬	収穫予定数量/10a
栽培方法	露地栽培			栽培期間	2022年 2月 中旬 ~ 7月 中旬	2000kg
種・苗の入手先	あぐり法輪	前作物名	ブロッコリー	出荷予定日	2022年 6月 中旬 ~ 7月 中旬	出荷予定数量/10a
種子消毒有無	無	前作終了日	R3.12.24	出荷期間	2022年 6月 中旬 ~ 7月 中旬	1800kg

施肥資材投入計画 (肥料・堆肥等)				施肥資材投入実績			
施用時期	投入資材名	使用量(10a)	メーカー or 仕入先	施用月日	投入資材名	使用量(10a)	備考
2022年 3月 中旬	モグラ堆肥A	100 kg	東海マルタ	2022年 3月 4日	モグラ堆肥A	100 kg	有機入化成肥料 12-10-9 (内アンモニア性窒素8.7%)
2022年 3月 中旬	やさい209	100 kg	山本屋	2022年 3月 4日	やさい209	100 kg	
2022年 3月 中旬	オーガニックC	80 kg	あぐり法輪	2022年 3月 4日	オーガニックC	80 kg	
	以後、施肥計画無し				以後、施肥実績無し		

防除資材投入計画 (農薬等)				防除資材投入実績			
防除時期	目的	使用農薬名	使用倍率・量(10a)	防除実施日	使用農薬名	使用倍率・量(10a)	備考
2022年 3月 中旬	殺虫	ダイアジノン粒剤5	2 kg	2022年 3月 13日	ダイアジノン粒剤5	2 kg	
2022年 4月 下旬	殺虫	モスピラン水溶剤	2000倍 150 ㍓	2022年 4月 27日	モスピラン水溶剤	4000倍 150 ㍓	混和
2022年 4月 下旬	殺菌	ジマンダイセン水和剤	600倍 150 ㍓	2022年 4月 27日	ジマンダイセン水和剤	600倍	
2022年 5月 中旬	殺菌	イオウフロアブル	500倍 150 ㍓	2022年 5月 21日	イオウフロアブル	500倍 250 ㍓	カウント無し
2022年 5月 中旬	殺菌	アリエッティ水和剤	400倍 200 ㍓	2022年 5月 21日	アリエッティ水和剤	500倍	混和
2022年 5月 下旬	殺菌	イオウフロアブル	500倍 200 ㍓				
2022年 5月 下旬	殺虫	コテツフロアブル	2000倍 200 ㍓				
2022年 5月 下旬	殺虫	アフーム乳剤	2000倍 200 ㍓				
		以後、防除計画無し			以後、防除無し		

特別栽培農産物の根拠					
県慣行栽培化学肥料使用量 (窒素成分)	20 kg/10a	当作計画(化学肥料使用量)	8.7 kg/10a	当作肥料計画	5 割減
				当作実績(化学肥料使用量)	8.7 kg/10a
				当作肥料実績	5 割減
県慣行栽培化学合成農薬使用回数 (成分回数)	12 回	当作計画(化学合成農薬使用回数)	6 回	当作農薬計画	5 割減
				当作実績(化学合成農薬使用回数)	4 回
				当作農薬実績	6 割減

産地概要(気候・風土等)他、栽培上こだわっている点	作物の特徴(アピールポイント等)

# 令和 4 年度 栽培 管理 表

管理番号 7

記入日 2022年 6月 6日

生産者	高柳善仁	栽培責任者	西九州生産組合(南瓜部会)	確認責任者	西九州生産組合
住所	長崎県南島原市深江町	住所	長崎県南島原市深江町7065	住所	長崎県南島原市深江町7065
連絡先	0957-00-0000	連絡先	0957-72-5550	連絡先	0957-72-5550

作物名	南瓜	圃場番号	11-1.2.3	播種日	2022年 2月 5日	栽培区分
品種名	九重栗EX			定植日	2022年 3月 21日	<b>特別栽培</b>
栽培面積	40 a	圃場住所	長崎県南島原市	収穫予定日	2022年 6月 上旬 ~ 6月 下旬	収穫予定数量/10a
栽培方法	露地栽培			栽培期間	2022年 2月 上旬 ~ 6月 下旬	1000kg
種・苗の入手先	あぐり法輪	前作作物名	ブロッコリー	出荷予定日	2022年 6月 中旬 ~ 6月 下旬	出荷予定数量/10a
種子消毒有無	無	前作終了日	R3.12月	出荷期間	2022年 6月 中旬 ~ 6月 下旬	1000kg

施肥資材投入計画 (肥料・堆肥等)				施肥資材投入実績			
施用時期	投入資材名	使用量(10a)	メーカー or 仕入先	施用月日	投入資材名	使用量(10a)	備考
2022年 2月 中旬	鶏糞堆肥	500 kg	高柳養鶏	2022年 3月 12日	鶏糞堆肥	500 kg	
2022年 2月 中旬	モグラ堆肥V	100 kg	東海マルタ	2022年 3月 14日	モグラ堆肥V	100 kg	
2022年 2月 中旬	オーガニックC	100 kg	あぐり法輪	2022年 3月 14日	オーガニックC	100 kg	
2022年 2月 中旬	やさい209	80 kg	山本屋	2022年 3月 14日	やさい209	80 kg	有機入化成肥料 12-10-9 (内アンモニア性窒素8.7%)
	以後、施肥計画無し				以後、施肥実績無し		

防除資材投入計画 (農薬等)				防除資材投入実績			
防除時期	目的	使用農薬名	使用倍率・量(10a)	防除実施日	使用農薬名	使用倍率・量(10a)	備考
2022年 4月 上旬	殺虫	モスピラン水溶剤	2000倍 100 ℓ	2022年 5月 20日	イオウフロアブル	500倍 250 ℓ	カウント無し
2022年 4月 中旬	殺菌	ジマンダイセン水和剤	600倍 100 ℓ				
2022年 4月 下旬	殺菌	アリエッティ水和剤	500倍 100 ℓ				
2022年 5月 上旬	殺菌	イオウフロアブル	500倍 100 ℓ				
2022年 5月 中旬	殺虫	アフーム乳剤	2000倍 100 ℓ				
2022年 5月 中旬	殺虫	アドマイヤーFL	4000倍 100 ℓ				
		以後、防除計画無し			以後、防除無し		

特別栽培農産物の根拠					
県慣行栽培化学肥料使用量 (窒素成分)	20 kg/10a	当季計画(化学肥料使用量)	6.96 kg/10a	当季肥料計画	6 割減
県慣行栽培化学合成農薬使用回数 (成分回数)	12 回	当季計画(化学合成農薬使用回数)	5 回	当季農薬計画	5 割減
				当季実績(化学肥料使用量)	6.96 kg/10a
				当季実績(化学合成農薬使用回数)	0 回
				当季肥料実績	6 割減
				当季農薬実績	10 割減

産地概要(気候・風土等)他、栽培上こだわっている点	作物の特徴(アピールポイント等)
---------------------------	------------------